

この人に聞く Spotlight

No.190

展勝地の桜で染めたハンカチが最高賞を受賞

佐藤 敏孝さん



「さくら染めに熟達する佐藤敏孝さん（71歳）が代表を務める鍛冶町の呉服店「さくら染家・和の衣さとう」。同店が出品したタオルハンカチが、第62回全国推奨観光土産品審査会の民芸部門で経済産業大臣賞に輝きました。

タオルハンカチは愛媛県今治市産の生地同市の織元が桜の形を刺繍したデザインで、開園100周年を迎えた展勝地の桜を染料に使用しています。審査会には二度出品しており、三度目にして初の最高賞を手に入れました。受賞を知ったときは「驚いたが嬉しかった」と話し、「大事に保管する人も多いが、もったいないと思わないでどんどん使っ

てほしい」と目を細めます。

佐藤さんが同店で働き始めたのは昭和51年のこと。都内に就職していたものの、父の友人からの求めもあり25歳で帰郷。父の後ろ姿を見て仕事を覚え、二代目として家業を継ぐことになりました。

地元のシンボルである桜を染料として使うことを構想したのは40代の頃。その後、2年間にわたり関東の工房で草木染めの修業を重ね、着物の桜染めを平成10年に開始。タオルハンカチには平成27年に着手し、現在はマスクやショール、ネクタイなど約10品目を販売しています。

桜の染料は、色素が多くなる開花前の3月に落ちている枝を収集し、皮と幹を煮立てて抽出します。「初めはイメージする桜色に染められなかった」と振り返る佐藤さん。試行錯誤の末、細かく切った枝を3カ月ほど天日干しにしてから煮立てるなど、独自の手法を確立しました。

信念は顧客のために努力を惜しまないこと。「これからは世界中の人にタオルハンカチを使ってもらいたい。そして展勝地の名を広めていきたい」と思いを語りました。

どんなクラス？

- 明るく、みんなが元気になる（湊和、柚稀）
- 協力して解決するクラス（悠人）
- みんな仲良しで、笑顔いっぱい（瑞季、莉央）
- 一生懸命働くクラス（心美）
- 勉強に集中して取り組むクラス（琉生、美織）

担任 伊藤先生からのメッセージ
心優しく、諦めずに最後まで頑張
り続ける2年2組の皆さん。次の金
メダルを目指して、トライし続け
てくださいね！

3月のクラス

飯豊小学校 2年2組



3月のアーティスト

みんな

伊藤 凛香 ちゃん
江釣子幼稚園 6歳



ホールやお外で毎日ドッジボールをしているよ。ボールをよけるのが楽しいの。練習したらキャッチもできるようになってきたよ。



No.252

みんなの詩歌



午前二時合格願うチョコミルク

小原 ゆい

桜舞うピンクの絨毯走る背に期待
高なる黄色の帽子

三田 結子

日輪草風吹き揺れるみなもかな

堀澤 奏愛

バス停にいつも駆け込む先輩の姿
懐かし桜舞う朝

田中 椎奈

北上翔南高校二年

おらほの愛どる



箱崎 颯希 ちゃん
令和3年5月12日生まれ
(大堤北)

産まれてきてくれてありがとう！大好きだよー♡



那須川 楓心 ちゃん
令和3年9月27日生まれ
(下江釣子)

我が家のアイドル！スクスク元気に大きくなってね。



大塚 翔陽 くん
令和3年8月9日生まれ
(上野町)

ハイハイ大冒険が始まったね！太陽のように明るくのびのびと元気に育ってね！



掲載申込み
はこちら